

2024年度国際版画美術館事業報告書【展覧会版】

展覧会名	幻想のフラヌール 版画家たちの夢・現・幻			担当者名	藤村拓也		
会期	2024年6月1日(土)～9月1日(日)			開催日数	80日間		
協賛・後援・協力	なし						
巡回館	なし						
展覧会概要	版画を見る者や版画家の幻想的な世界を映し出す「鏡」とみなし、その魅力を紹介した展覧会。夢と現実と幻を揺蕩うかのような作品世界を生み出す版画家を、フランス語で「遊歩者」を意味する「フラヌール」に喩え、展覧会名とした。また、企画協賛に美術評論家の相馬俊樹氏をむかえ、計25人の版画家たちの作品を9つのテーマで分類・紹介し、約150点の収蔵作品で展覧会を構成した。						
ねらい・対象	不可思議なモチーフや奇妙なフォルムで魅了する作品だけでなく、日常を幻想に変容させたかのような作品も紹介することで、既存の幻想観の刷新を企図した。また文学作品を靈感源とした作家や、小説の装丁に作品が採用された作家などを通じて、絵と言葉、そして版画とイラストレーションの親和性を浮かび上がらせることをもねらった。対象は版画を中心とした美術や幻想文学の愛好者、版画やイラストレーションに携わる制作者など。						
関連催事	催事名	開催日	タイトル	講師等	参加者数		
	記念対談	6月22日(土)	—	谷川渥(美学者) 相馬俊樹(美術評論家)	68		
	ワークショップ	8月24日(土)	幻想採取 コラージュで作るイメージの標本匣	池田俊彦(銅版画家) 当館普及係(実施協力)	10		
	プロムナードコンサート	7月14日(日)	音で誘う幻想的な廻廊へ	岩谷明石(ヴァイオリン) 永易理恵(ピアノ)	147		
	ギャラリートーク	6月8日(土) 7月27日(土) 8月10日(土)	—	藤村拓也(担当学芸員)	66		
観覧料	一般	大・高生	中学生以下	無料日			
	800 円	400 円	無料	・初日:6/1 ・シルバーデー(満65歳以上無料):6/26、7/24、8/28			
観覧者数	有料計	無料計	総観覧者数	内、一般	内、大・高生	内、小・中生	内、その他
	5,606 人	2,334 人	7,940 人	6,900 人	615 人	425 人	0 人
	目標値	9,846 人					
主な収入	観覧料収入	図録販売収入	受託販売収入	その他の特定財源			
	3,520 千円	— 千円	1,214 千円	— 千円			
事業経費	<ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 55千円 ・事業協力謝礼 200千円 ・著作権使用申請委託料 13千円 ・設置・撤去委託料 706千円 ・作品額装委託料 600千円 ・広告・宣伝委託料 120千円 ・ポスター等作成委託料 499千円 ・ディスプレイ作成委託料 847千円 ・イベント企画運営委託料(ポスター・チラシ発送) 29千円 			3,069 千円			
主な広報・取材等	【テレビ】「東京サイト」(テレビ朝日)、「地モトNEWS」(イツコム) 【新聞】『読売新聞』、『しんぶん赤旗』、『日本教育新聞』、『新美術新聞』 【雑誌】『美術の窓』、『版画芸術』ほか 【ウェブ】「美術展ナビ」、「アートアジェンダ」、「ファッションプレス」ほか						

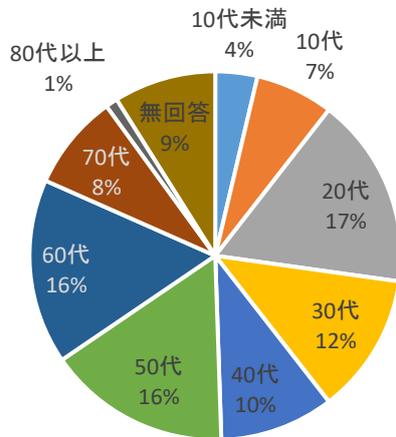
アンケート結果	回収数	回収率	市民率	リピーター率	満足度(とても良かったと良かったの率)		
					企画の内容	展示作品	展示の仕方等
	341 件	4.3 %	20 %	61 %	95.7 %	94.4 %	85.4 %
	主なご意見	別紙参照					
工夫と反省点、改善方法	予備調査	2024年1月頃から企画協力者の相馬俊樹氏との打ち合わせを行い、展覧会の構成や出品作を決定した。互いに出品作家や作品を提示し、テーマやコンセプトでこれらを分類することで、展覧会の骨子を固めていった。同時に関連催事の対談についても、同氏の協力を仰ぎながら準備を進めた。					
	作品選択	当館の収蔵品から作品を選択した。当館では前例の無いテーマを設定したことにより、今まで展示する機会の無かった作家・作品にスポットを当てることができた。また相馬氏の助言により、当館が毎年収蔵している全国大学版画展の受賞作品も活用することができた。					
	リーフレット	相馬俊樹氏による評論と、担当学芸員による解説を掲載したリーフレットを3200部作成した。各作家の作品世界の魅力に迫る内容で、16頁ながら充実したものとなった。また、アンケートに図録を求める声が多く寄せられた。なお、リーフレットに掲載することの多い出品リストは、別途庁内で印刷し、会場で配布した。					
	広報	ポスターとチラシには多賀新の《三界》を採用し、人目をひくデザインとした。ホームページやSNSのメイン画像も、印刷物と同じデザインで作成し、展覧会のブランディングを図った。またオンラインプレスリリースを通じて、効果的かつ効果的な多方面へのリーチを狙った。関連催事の告知もSNSを通じて、こまめに発信した。					
	ディスプレイ	鑑賞時に個性的な作品が干渉しあわないように、壁面を作家ごとに分けたり、間隔を広く開けたりするなどの工夫を行った。また可動壁の間を空けて見通しをよくすることで、空間の圧迫感による鑑賞者のストレスの軽減を狙った。くわえて、順路を示す矢印の看板を各所に置き、床面に矢印シールを貼ることで、鑑賞者の動線をよりスムーズにすることを狙った。					
	イベント	上記「関連催事」のとおり、記念対談、ワークショップ、プロムナードコンサート、ギャラリートークを実施した。記念対談は協力者と、ワークショップは協力者と普及係と、プロムナードコンサートは管理係と、準備段階で密な連絡をとり、当日の実施も含めて、円滑に進めることができた。					
	小中学生向けのガイドとキャプション	当館の美術館教育担当学芸員である川添愛奈が、子どもむけキャプションとワークシートを作成した。作品の細部に注目したり、作品を見比べたり、見て考えたことを伝えたりすることを促すことを狙った。難解な作品も分かり易く解説したキャプションは、大人にも好評であった。					
その他特記事項	章構成と作家は以下のとおり。「刻線の魔力(木村茂、木原康行、門坂流)」、「(エロス)の形態学(パウル・ウンダーリッヒ、ヨルク・シュマイサー、多賀新、ハンス・ベルメール)」、「時空の(アナモルフォーシス)(エリック・デマジール、星野美智子)」、「神話の(イマジネール)(エルンスト・フックス、藤川汎正、蒲地清爾)」、「生・命・力(池田俊彦、山田彩加、西村沙由里)」、「語り、詠う幻像たち(小林ドンゲ、清原啓子、アンティエ・グメルス)」、「夢の敷居(坂東壯一、渡辺千尋)」、「鏡像の宇宙(加藤清美、日和崎尊夫)」、「腐蝕の傷痕(ホルスト・ヤンセン、菊池伶司)」。						

「幻想のフラヌール 版画家たちの夢・現・幻」展 アンケート集計結果

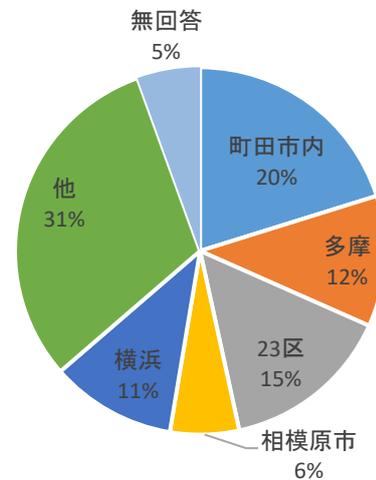
開催期間：2024年6月1日（土）～9月1日（日）

回答者数： 341 人（総入館者数：7,940人 アンケート回収率： 4.3%）

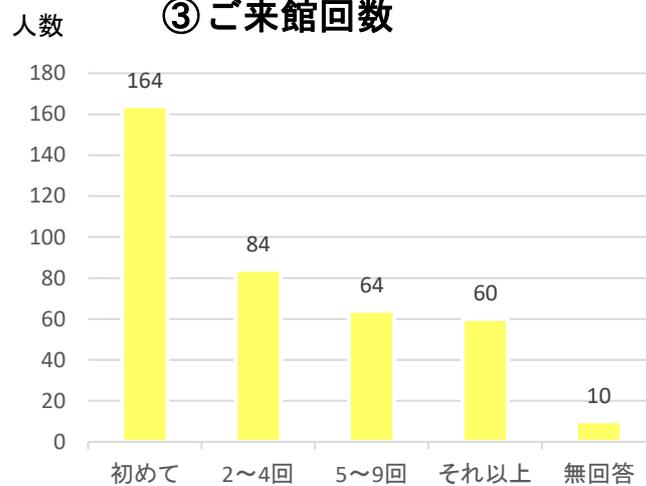
① 年齢層



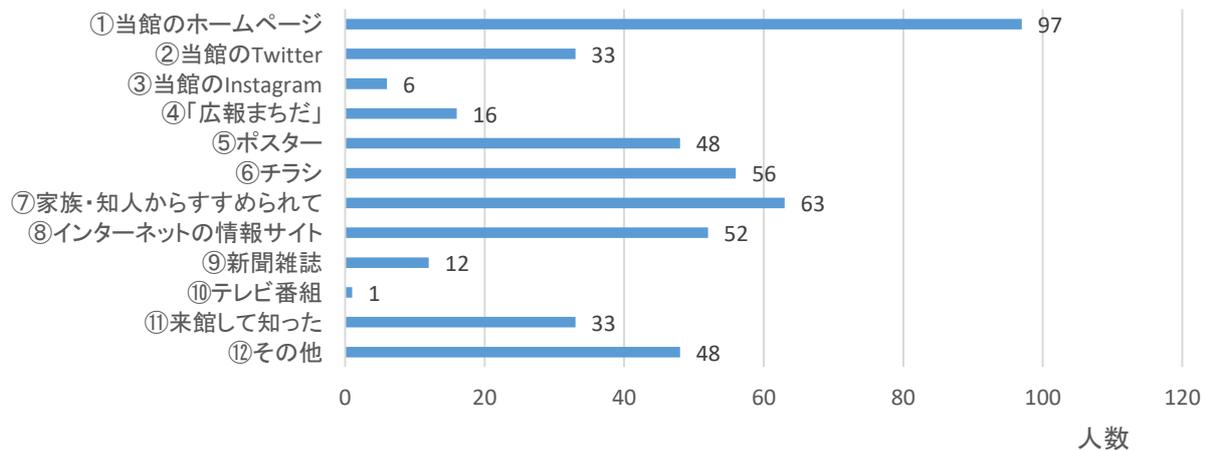
② お住まい



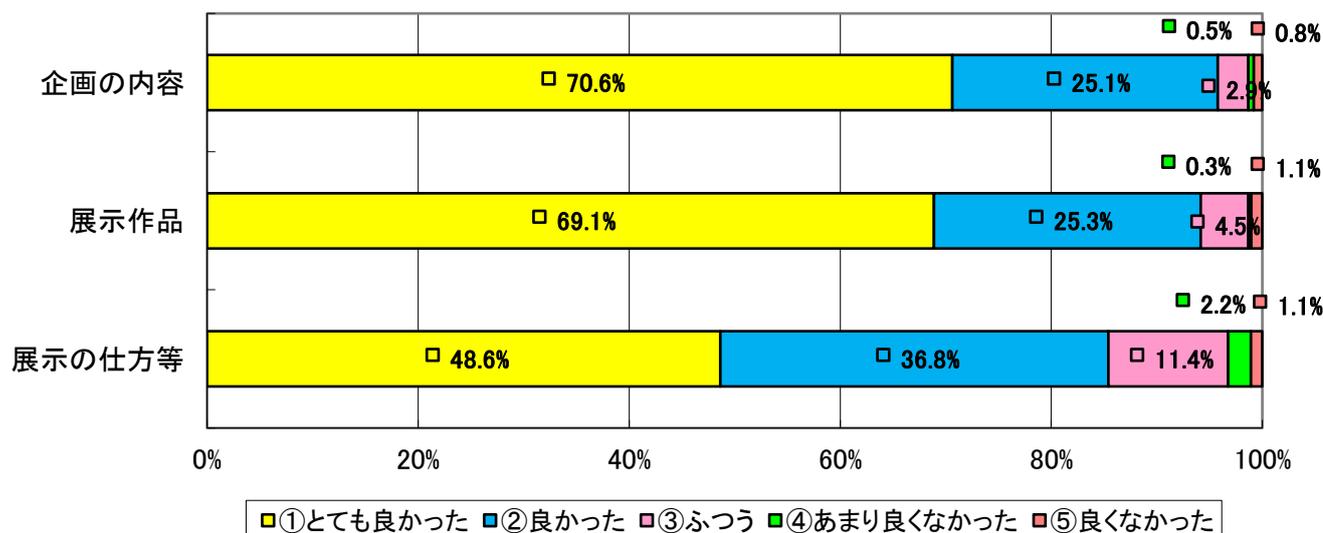
③ ご来館回数



展覧会情報の入手



⑥ 回答者の満足度



⑦ 主なご意見・感想

- ◆テーマ(幻想、版画など)がよかった。
- ◆順路(動線)がわかりやすかった。
- ◆子ども向けキャプションやワークシートが大人でも楽しめた。
- ◆ギャラリートークがよかった。
- ◆リーフレットが充実していた。
- ◆知らなかった作家や作品を見ることができてよかった。
- ◆多くの作品をじっくり見ることができた。
- ◆スタッフ(受付、看視員)の対応が親切で丁寧だった。

(以下は要望等の意見)

- ◇作家の略歴や技法の解説があればよかった。
- ◇テーマや解説が難しかった。
- ◇室内が暗く、作品が見づらかった。
- ◇ガラスやアクリルが反射して作品が見えにくかった。
- ◇海外作家の作品は原題を掲載してほしかった。
- ◇シャトルバスを増やしてほしい。
- ◇撮影可能な作品を増やしてほしい。

2024年度 後半期 普及事業 2024年9月～2025年3月

2025年1月30日
町田市立国際版画美術館
運営協議会資料(普及係)

1 版画講座

版画工房・アトリエにて開催される版画の講習会。様々な種類の版画を体験することができます。制作を通して版画の理解を深め、創作の楽しさを味わうことを目的にしています。子どもを対象にした講座では、版画美術館ならではの楽しい制作体験ができるよう工夫を重ねています。

No	事業名	対象	概要(敬称略)	実施日程	会場	定員	のべ参加人数	うち小中学生	参加費
1	リトグラフ一日教室③	一般 (高校生以上)	各自用意した下絵をもとに、単色のリトグラフ作品を制作する。初心者から参加可。受講生は講師のアドバイスを受けつつ、様々な描画材を使ってアルミ版に描き込むことで、リトグラフならではの表現を体験する。講師:小森琢己(版画家)	2025年 3/7(金) 11:00～16:00	版画工房	8人	未実施	—	3,000円
2	リトグラフ一日教室④			2025年 3/8(土) 11:00～16:00	版画工房	8人	未実施	—	3,000円
3	木版画一日教室①	一般 (高校生以上)	彫刻刀やパレンの持ち方から、絵具の溶き方、刷毛の使い方まで、木版画の基本的な制作を一日で体験する。初心者から参加可。単色または2色摺りの年賀状を制作。受講生は講師が用意したさまざまな下絵から好きなものを選び、彫りから摺り(ハガキ30枚程度)までを行った。講師:木下泰嘉(版画家)	11/26(火) 10:30～16:00	アトリエ	16人	16人	—	3,000円
4	木版画一日教室②			11/27(水) 10:30～16:00	アトリエ	16人	16人	—	3,000円
5	創作講座 スクリーンプリント	一般 (高校生以上)	感光法(写真製版法)による多色刷りの作品制作を通して、スクリーンプリントの基本的な制作方法を学ぶ。初心者から参加可。画面サイズは21×30cm以内。2～6色のインクで印刷する。下絵は受講生が持参。下絵に写真を用いる場合、希望する受講生には講師が網点加工で3色分解したものを用意した。紙への印刷が基本だが、希望者によりアクリル板や木の板、Tシャツなど布への刷りも指導した。講師:吉永晴彦(版画家)	10/4(金)～11/22(金) 13:30～16:30 全8回	アトリエ	10人	80人	—	24,000円
6	子ども講座②ーみてみてつくろうー	小学3～6年生	展覧会を鑑賞し、展覧会にちなんだテーマで簡単な版画制作を楽しむ。企画展「日本の版画1200年-受けとめ、交わり、生まれ出る」(3/20～6/15開催)関連事業。展覧会を鑑賞し、学芸員から印仏の話聞いたのち、講堂にて制作活動をおこなう。「自分にとって大切なもの」を小さな版画にし、気持ちを込めて摺ることで印仏を追体験する。講師:杉浦幸子(武蔵野美術大学芸術文化学科教授) 版画制作指導:当館学芸員	2025年3/29(土) 13:30～16:00	講堂 企画展示室	16名	未実施	未実施	1,000円

2 学校教育への協力

町田市内の学校を中心に、美術部の体験学習や学校単位での団体鑑賞、出張授業などをおこなっています。版画技法について教員からの問い合わせに答えたり、教員研修会への講師紹介・道具の貸出しなどもおこなっています。

No	事業名	対象	概要	実施日程	会場	参加人数	のべ参加人数	うち小中学生	参加費
1	出張授業 浮世絵を通して木版画を知ろう	町田市立山崎中学校 2年生	学芸係との連携事業。当館学芸員による歴史的な観点と技術的な観点からの浮世絵についての解説(パワーポイントと動画を使用)を聞いた後、版木や道具、普及用の作品の実物を見る鑑賞会を実施。(版木・道具は触れることができる)。美術館が用意したワークシートに気づきを記入した後、質疑応答や感想の発表をおこなう。2年生が2学期に取り組む木版画に合わせて実施することにより、浮世絵についての学びをその制作に活かすことを目指した。学級毎に各回50分で実施。3クラス合計103人が参加した。	10/11(木) 9:50～12:40 ① 9:50～10:40 ② 10:50～11:40 ③ 11:50～12:40	町田市立 山崎中学校 美術室 準備室	94人	—	94人	無料
2	学校対応講座	学校法人 角川ドワンゴ学園 N中等部 町田キャンパス 1～3年生	学芸係との連携事業。企画展・特集展示の鑑賞(学芸員による展示解説)を行った後、様々な版画の技法や道具についての解説(パワーポイントと動画を使用)と、復刻浮世絵版木の摺り体験を実施した。地域の施設に訪れ、実体験・実見をすることで、社会とのつながりを経験する機会を設けることを目的とした授業。	10/31(木) 10:00～12:00	講堂 展示室	12人	—	12人	無料
3	版画講座	東京学芸大学 教育学部 美術講座の学生	アルミ版によるリトグラフの基本的な制作方法を学ぶ。1版単色刷(色インク)にベタ版を加えた2色刷りを制作する。	2025年2月26日(水) 3月5日(水) (全2回)	版画工房	10人程度	未実施	—	3,000円

3 他機関への協力

美術館や大学からの依頼を受けて、調査・研究活動に協力します。

No	事業名	概要	実施日程						
	実施なし								

4 作品展

講座で制作した作品による作品展を、館内の市民展示室等で開催します。 作品を展示する機会を受講生に提供し、「発表する楽しさ」を経験してもらうことを目的としています。
小中学校作品展では、美術館を会場とし美術館職員がかかわることで、より質の高い展示を目指しています。

No	事業名	対象	概要	会期	会場	出品状況	来場者数	うち小中学生	観覧料
1	第38回 町田市公立小中学校作品展	どなたでも	町田市内の公立小中学校にかよう児童・生徒による作品展。子どもたちが授業等で制作した美術、図画工作、書写の意欲溢れる作品を展示し、日頃の学習の成果を発表する。 ＜参加校＞ 町田市立小学校および中学校 ＜出品作品＞ 上記学校の授業等で児童・生徒が作った水彩画、版画、デザイン、ポスターなどの平面作品ならびに中学生による工芸、彫刻などの立体作品。および小学生の書写作品。 ＜会場＞ 企画展示室1 ＜主催＞ 町田市、町田市教育委員会、町田市公立小学校教育研究会図工部・国語部、町田市中学校教育研究会・美術部	中学校美術作品展 2025年1/10(金)～19(日) ＜9日間＞	企画展示室 1	20校	開催中		無料
				小学校図画工作展 2025年1/24(金)～2/2(日) ＜9日間＞	企画展示室 1	42校			
				小学校書写展 2025年2/7(金)～2/16(日) ＜9日間＞	企画展示室 1	42校			

5 イベント、コンサート

気軽に参加できるさまざまなイベントを実施することで、より身近な美術館となるよう努めます。

No	事業名	対象	概要（敬称略）	実施日程	会場	定員	参加人数	うち小中学生	参加費
	実施なし								

6 版画工房・アトリエの一般開放

No	事業名	対象	概要	実施日数	会場	利用者数	使用料
1	版画工房・アトリエの一般開放	版画制作経験者	版画工房とアトリエを開放し、創作の場を市民に広く提供。 各種プレス機、腐蝕施設、ローラー等の備品のほかインクなどが使用できる。 毎週木曜、日曜、月2回の火曜に実施。 9時30分～17時30分（9時30分～13時30分と13時30分～17時30分） 定員：銅版画 10人 リトグラフ 6人 スクリーンプリント 8人 木版画 2人	年間118回実施 当初124回の予定だったが 12月の工事による一時休館 により6回減	＜版画工房＞ 銅版画 リトグラフ ＜アトリエ＞ スクリーンプリント 木版画	4月～12月（87回） 2582 人 ＜内訳＞ 銅版画 1122人 リトグラフ 615人 スクリーンプリント 610人 木版画 235人	半日： 1,250円 一日： 2,500円

7 その他事業

No	事業名	対象	概要	実施日程	来場者数				
1	第26回 ゆうゆう版画美術館 まつり	どなたでも	国際版画美術館を拠点に町田市内外に”美術を愛する人々の交流の輪”を広げることが目的とする。木版画摺り体験、コンサート、市域学生によるアートイベントなど、さまざまなイベントが実施された。友の会との共催事業。同時期に文学館まつりも開催された。（10月27日）	10/26(土)、10/27(日)	5,645人				無料

2024年度 第1回 美術資料収集委員会提出作品・資料

2024年10月8日

■ 寄贈申出作品

No	作品概要	提示予定 作品点数	申出者名(敬称略)
1	吉田正三、谷口薫美版画	14	吉田晃子
2	小野忠重ほか近代日本版画	293	小野近士
3	池田満寿夫 銅版画作品	28	遺言者佐藤陽子 遺言執行者弁護士 梅田欣一
4	山形県南村山郡山元村山元中学校 版画	14	内山籬
5	多賀新 《闇からの追放》	1	越水茂
6	柄澤齊ほか日本現代作家作品	6	齋藤洋
7	19世紀フランスの写真に基づく版画等	5	渡邊愛理
8	フィリップ・ブラン他フランス現代版画	27	塩田みはる
(小 計)		388	

■ 寄贈申出美術資料

No	作品概略	提示予定 美術資料点数	申出者名(敬称略)
1	新版画集団、造型版画協会目録等	27	小野近士
2	山元中学校・中国木刻展と反響 内山嘉吉宛書簡ほか	9	内山籬
3	田中誠一撮影 版画家肖像写真	837	伊佐恵美子
4	19世紀フランスの写真に基づく新聞挿絵	1	渡邊愛理
5	ポスター：エコール・デ・ボザールにおける中央美術学院（北京）の版画100選	1	塩田みはる
(小 計)		875	

2024年度国際版画美術館事業報告書【講座・イベント版】

プログラム名	第26回 ゆうゆう版画美術館まつり					
主催者	「国際版画美術館友の会」と「国際版画美術館」の共催		人数	5,645人		
開催日時	2024年10月26日(土)・27日(日) 10:00～16:00		場所	町田市立国際版画美術館と前庭		
実施概要						
	イベント	日時	内容	場所	人数	備考
①	開会式	10/26(土) 10時10分～	・主催者挨拶 ・市長挨拶 ・市議会副議長挨拶	館入口前	63	
②	チャリティアートバザール	10/26(土)、27日(日) 10時～16時	出展者が自作の作品を展示・販売	前庭	2500	11団体が、2022年度以来2年ぶりに出展、売上の全額を社会福祉協議会に寄付。
③	木版画摺り体験	10/26(土)、27日(日) 10時～16時	個別指導で、はがきサイズの木版画の「多色摺り」を体験。	アトリエ	403	
④	両大戦間のモダニズム展関連イベント「ステンシルで作品を完成させよう」	10/27(日) 10時～16時	企画展作品にステンシルの技法で色を塗って完成させるワークショップ。	エントランス	80	
⑤	市域学生アートイベント 玉川大学 『なかまをふやそうわいわい山』	10/26(土)、27日(日) 10時～16時	芹ヶ谷公園内の自然を使ったスタンプによりArtとNatureの共生を目指す参加型アート企画。	前庭	220	
⑥	市域学生アートイベント 桜美林大学 『世界の遊びと衣装の出張博物館』	10/26(土) 10時～16時	世界各国から集めたコマや、けん玉などの体験型の遊びを通して世界を広げる学び。	エントランス	80	今年度より開催場所を講堂からエントランスに移動したことにより集客人数を増加させた。
⑦	ゆうゆうプロムナードコンサート 『乾杯の歌』	10/26(土) 第1部:13時～13時半 第2部:14時半～15時	ソプラノ・テノール・ピアノによる演奏。	エントランス	236	
⑧	文化振興課 「芹ヶ谷公園芸術の杜パークミュージアム」紹介展示	10/26(土) 10時～16時	芹ヶ谷公園のパークミュージアム事業についてのPR展示等。	前庭	300	
⑨	ポスターデザイン表彰式	10/27(日) 11時～12時	まつりデザインコンテストに入賞した作品の表彰式。	エントランス	49	応募した全作品は、2日間にわたり展示。市長賞(最優秀賞)が、今回のチラシ・ポスターとなっている。
⑩	町田市立博物館 「陶片ペンダントを作ろう」	10/27(日) 10時～16時	素焼きの陶片にマジックペンで絵を描き紐を通してペンダントを作る体験講座。	前庭	236	
⑪	Nature Factory東京町田 「野鳥色のプレスレットを作ろう」	10/26(土)、27日(日) 10時～16時	2色のロープを編んでストッパーを付けプレスレットを作る。	前庭	208	旧大地沢青少年センター、2023年度より参加。
⑫	福祉作業所出店	10/26(土)、27日(日) 10時～16時	喫茶けやき、小麦の家、ラ・ドロン、町田おかしの家	けやき店内・前庭	350	小麦の家、ラ・ドロン、町田おかしの家は10/26(土)のみの出店。
⑬	わけあり図録ワゴンセール	10/26(土)、27日(日) 10時～16時	経年劣化による美品ではない図録等を安価で販売。	売店前	349	

備考	<ul style="list-style-type: none"> ・「文学館まつり(町田市民文学館)」が同時期(10月27日)に開催となった。 ・前庭では2年ぶりにチャリティアートバザールも行い、にぎやかな空間を演出した。
事業経費	●ゆうゆう版画美術館まつり負担金 750千円
主な広報・取材等	朝日新聞首都圏版マリオン・ショッパー・武相新聞など

まつりの様子



前庭・入口の様子



市長挨拶



玉川大学アートイベント



桜美林大学 アートイベント



ゆうゆうプロムナードコンサート



木版画摺り体験



ポスター表彰式

第26回

資料4-2

ゆうゆう版画
美術館まつり



期日 2024年 10月26(土)・27(日)
会場 町田市立国際版画美術館内と前庭
主催 ゆうゆう版画美術館まつり運営委員会

(版画美術館・版画美術館友の会 共催)

Enjoy! Art!



第26回 ゆうゆう版画美術館まつり

開会式:10月26日(土) 10:10 版画美術館 正面玄関

木版画摺り体験

10月26・27日(土・日)10:00~16:00 会場:アトリエ
友の会会員の個別指導によりハガキサイズの和紙に「多色摺り木版画」摺りを体験。作品はお持ち帰りください。先着順:人数制限あり。
(10/27は15:00受付終了)

「両大戦間のモダニズム:1918-1939」展 関連イベント 「ステンシルで作品を完成させよう!」

10月27日(日)10:00~16:00 会場:エントランスホール
企画展出品作にステンシルという技法で色を塗って作品を完成させます。先着順(無くなり次第終了)

町田市立博物館:体験講座 「陶片ペンダントを作ろう!」

10月27日(日)10:00~16:00 会場:前庭
素焼きの陶片にマジックペンで絵を描き、紐を通してペンダントを作ります。※定員200名 先着順

市文化振興課「芹ヶ谷公園“芸術の杜” パークミュージアム」紹介展示

10月26日(土)10:00~16:00 会場:前庭
芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業についてのPR展示等を行います。

第26回ゆうゆう版画美術館まつり ポスターデザイン 展示&表彰式

10月26・27日(土・日) 両日とも10:00~16:00
会場:エントランスホール

市域学生から応募提出された全作品25点を展示。
10月27日(日)11時より入賞者表彰式を行います。

※入賞者表彰式・市長賞(最優秀賞 広報に採用)
・版画美術館館長賞
・版画美術館友の会会長賞 ほか



ゆうゆうプロムナードコンサート 『乾杯の歌』

10月26日(土)13:00~13:30/14:30~15:00 2回演奏
会場:エントランスホール
出演 ソプラノ:田井 友香 テノール:須澤 尊臣
ピアノ:大貫 瑞希
曲目 オペラ<ロミオとジュリエット>より
「わたしは愛に生きたい」
オペラ<椿姫>より「乾杯の歌」 他

市域学生によるアートイベント

- ◆玉川大学 10月26・27日(土・日)10:00~16:00
『なかまをふやそう わいわい山』 会場:前庭
町田市立国際版画美術館のある芹ヶ谷公園には、沢山の自然があります。その自然を使ったスタンプによって、ArtとNatureの共生を目指す参加型アート企画。あなたの手で、新たな物語を見つけましょう。
- ◆桜美林大学 10月26日(土)10:00~16:00
『世界の遊びの出張博物館』 会場:エントランスホール
世界各国から集めた独楽やけん玉などの遊び道具約30点を体験型の展示でご紹介。どなたでも本物を手に取りその場で遊んで頂けます。遊びを通して世界を広げる学びに是非おこしください。

チャリティアートバザール 2024

10月26・27日(土・日)10:00~16:00
会場:前庭・コンコース 出展:12団体
・出展者が自作の作品を展示・販売。
・Nature Factory 東京町田:「野鳥色のプレスレットを作ろう!」2色のロープ・定員100名

福祉作業所協賛出店

10月26・27日(土・日)10:00~16:00 会場:前庭
販売:飲食物・雑貨
出店:「喫茶けやき」は両日、「ラ・ドロン」「小麦の家」
「町田おかしの家」は10/26(土)1日のみ。
※チャリティアートバザール・福祉作業所の購入は有料です。

主催・お問い合わせ先

ゆうゆう版画美術館まつり運営委員会

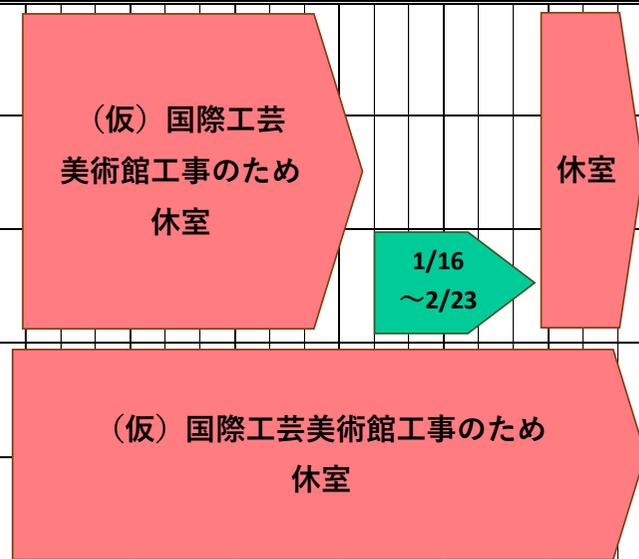
〒194-0013 町田市原町田4-28-1
町田市立国際版画美術館内
TEL 042-726-2771 国際版画美術館
TEL 042-726-3051 国際版画美術館友の会
(火・金曜の午前中在室)

※同時期開催:10/27(日)文学館まつり

国際版画美術館 2025（令和7）年度 展示計画

資料5

展覧会		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画 展示室 1,2	企画展：日本の版画1200年—受けとめ、交わり、生れ出る		3/20～6/15 【76日間】											
	企画展：版画はアートなの？（仮称）					7/5～9/21 【68日間】								
	小中学校作品展：普及係											1/16 ～2/23		
常設 展示室	特集展示 I期 ふぞろいの版画たち—西洋版画のシリーズとステート		3/14～6/15 【81日間】											
	特集展示 II期 新収蔵作品展					6/20～9/21 【81日間】								



2025年度・普及事業予定 2025年4月～2026年3月

2025年1月30日
町田市立国際版画美術館
運営協議会資料(普及係)

1 版画講座

版画工房・アトリエにて開催される版画の講習会。様々な種類の版画を体験することができます。制作を通して版画の理解を深め、創作の楽しさを味わうことを目的としています。
子どもを対象にした講座では、版画美術館ならではの楽しい制作体験ができるよう工夫を重ねています。

No	事業名	対象	概要(敬称略)	実施日程	会場	定員	参加費
1	銅版画一日教室①	一般 (高校生以上)	版画の基本的な制作を一日で体験する。初心者から参加可。12×16cmの銅版を用い、ドライポイント技法で作品を制作。下絵は各受講生が持参。様々な方法で描きこむことにより深みのある作品作りを目指す。講師:馬場知子(版画家)	6/13(金) 10:30～16:30	版画工房	10人	4,000円
2	銅版画一日教室②			6/14(土) 10:30～16:30	版画工房	10人	4,000円
3	リトグラフ一日教室①	一般 (高校生以上)	各自用意した下絵をもとに、単色のリトグラフ作品を制作する。初心者から参加可。受講生は講師のアドバイスを受けつつ、様々な描画材を使ってアルミ版に描き込むことで、リトグラフならではの表現を体験する。講師:小森琢己(版画家)	9/26(金) 11:00～16:00	版画工房	8人	4,000円
4	リトグラフ一日教室②			9/27(土) 11:00～16:00	版画工房	8人	4,000円
5	リトグラフ一日教室③			2026年 3/13(金) 11:00～16:00	版画工房	8人	4,000円
6	リトグラフ一日教室④			2026年 3/14(土) 11:00～16:00	版画工房	8人	4,000円
7	木版画一日教室①	一般 (高校生以上)	彫刻刀やバレンの持ち方から、絵具の溶き方、刷毛の使い方まで、木版の基本的な制作を一日で体験する。初心者から参加可。単色または2色摺りの年賀状を制作。受講生は講師が用意したさまざまな下絵から好きなものを選び、彫りから摺り(ハガキ30枚程度)までを行う。講師:木下泰嘉(版画家)	12/2(火) 10:30～16:00	アトリエ	16人	3,000円
8	木版画一日教室②			12/3(水) 10:30～16:00	アトリエ	16人	3,000円
9	創作講座 木版画	一般 (高校生以上)	木版の多色刷りの作品制作を通して、木版の彫りと摺りの基本的な制作方法(水性木版)を学ぶ。初心者から参加可能。それぞれ個人の進捗に合わせた指導を行う。講師:磯上尚江(版画家)	10/3(金)～12/5(金) 13:30～16:30 全8回	アトリエ	10人	30,000円
10	子ども講座①	小学生	アーティストを講師に招き、美術館で制作を楽しむ。講師:常田泰由(東京造形大学造形学部美術学科助教)	5/3(土) 13:30～16:00	アトリエ	16人	1,000円
11	子ども講座②	小学3～6年生	収蔵作品を鑑賞し、作品にちなんだテーマで簡単な版画制作を楽しむ。講師:杉浦幸子(武蔵野美術大学芸術文化学科教授)	2026年3/28(土) 13:30～16:00	講堂 展示室	16名	1,000円
12	夏期子ども講座①	小学3～6年生	東京学芸大学の学生ボランティアと指導教官が企画・指導をおこなう。受講生が持参した下絵を、スクリーンプリントの技法で紙とTシャツに印刷する。講座終了後、子どもたちの作品と指導にあたった学生の版画作品を市民展示室で展示する。講師:清野泰之(東京学芸大学芸術・スポーツ科学系教授)	7/26(土) 10:30～15:30	アトリエ 版画工房	15人	2,000円
13	夏期子ども講座②			7/27(日) 10:30～15:30	アトリエ 版画工房	15人	2,000円

2 学校教育への協力

町田市内の学校を中心に、美術部の体験学習や学校単位での団体鑑賞、出張授業などをおこなっています。
版画技法について教員からの問い合わせに答えたり、教員研修会への講師紹介・道具の貸出しなどもおこなっています。

No	事業名	対象	概要	実施日程	会場	参加人数	参加費
1	版画講座	東京学芸大学 教育学部 美術講座の学生	アルミ版によるリトグラフの基本的な制作方法を学ぶ。1版単色刷(色インク)にベタ版を加えた2色刷りを制作する。	2026年3月(2日間)	版画工房	10人程度	3,000円

ほか

3 他機関への協力

美術館や大学からの依頼を受けて、調査・研究活動に協力します。

No	事業名	対象	概要	実施日程			
1	未定						

4 作品展

講座で制作した作品による作品展を、館内の市民展示室等で開催します。 作品を展示する機会を受講生に提供し、「発表する楽しさ」を経験してもらうことを目的としています。
小中学校作品展では、美術館を会場とし美術館職員がかかわることで、より質の高い展示を目指しています。

No	事業名	対象	概要	会期	会場	出品状況	観覧料
1	夏期子ども講座作品展	どなたでも	夏期子ども講座(内容上記参照)の受講生と指導をおこなった東京学芸大学の学生による作品展。講座で制作した版画のほか、下絵用紙、制作についての感想文も展示。講座の様子をまとめた動画や制作手順の解説パネルを設置する。	8/5(火)~9(土) <5日間>	市民展示室	-	無料
2	第39回 町田市公立小中学校作品展	どなたでも	町田市内の公立小中学校にかよう児童・生徒による作品展。子どもたちが授業等で制作した美術、図画工作、書写の意欲溢れる作品を展示し、日頃の学習の成果を発表する。 <参加校> 町田市立小学校および中学校 <出品作品> 上記学校の授業等で児童・生徒が作った水彩画、版画、デザイン、ポスターなどの平面作品ならびに中学生による工芸、彫刻などの立体作品。および小学生の書写作品。 <会場> 企画展示室1 <主催> 町田市、町田市教育委員会、町田市公立小学校教育研究会図工部・国語部、町田市中学校教育研究会・美術部	中学校美術作品展 2026年 1/16(金)~25(日) <9日間>	企画展示室 1	20校	無料
				小学校図画工作展 2026年 1/30(金)~2/8(日) <9日間>	企画展示室 1	42校	
				小学校書写展 2026年 2/14(金)~2/23(月・祝) <9日間>	企画展示室 1	42校	

5 イベント、コンサート

気軽に参加できるさまざまなイベントを実施することで、より身近な美術館となるよう努めます。

No	事業名	対象	概要(敬称略)	実施日程	会場	定員	参加費
	復刻浮世絵版木刷り体験2025	どなたでも	企画展「日本の版画1200年-受けとめ、交わり、生まれ出る」(3/20~6/15開催)関連事業。伝統的な道具と材料を使って、浮世絵(黒一色)を摺る。版木はオリジナルの浮世絵をもとに、墨版だけで絵柄が摺れるよう新たに描き起こして作ったもの。山桜の板を使用し、浮世絵の職人(彫師)に依頼して作成した。	5/24(土) ①13:30 ②14:30 各30分	アトリエ	①10人 ②10人	100円
1	プロムナード・コンサート I	どなたでも	町田市内の大学で音楽を学ぶ学生による声楽、器楽。 ①玉川大学芸術学部音楽学科 ②桜美林大学芸術文化学群音楽専修	6/14(土) ①13:00 ②15:00 各30分	エントランス ホール	①100人 ②100人	無料
2	プロムナード・コンサート II	どなたでも	企画展関連催事 林崎祥子、ミハエル・ハーゲマン(ピアノ連弾)	9/6(土) ①13:00 ②15:00 各30分	エントランス ホール	①100人 ②100人	無料

6 版画工房・アトリエの一般開放

No	事業名	対象	概要	実施日数	会場	使用料
1	版画工房・アトリエの一般開放	版画制作経験者	版画工房とアトリエを開放し、創作の場を市民に広く提供。 各種プレス機、腐蝕施設、ローラー等の備品のほかインクなどが使用できる。 毎週木曜、日曜、月2回の火曜に実施。 9時30分~17時30分(9時30分~13時30分と13時30分~17時30分) 定員:銅版画 10人 リトグラフ 6人 スクリーンプリント 8人 木版画 2人	年間122回実施	<版画工房> 銅版画、リトグラフ <アトリエ> スクリーンプリント、木版画	半日: 1,250円 一日: 2,500円

7 その他事業

No	事業名	対象	概要	実施日程	参加人数(見込)	観覧料
1	第27回 ゆうゆう版画美術館 まつり	どなたでも	木版画摺り体験、コンサート、市域学生によるアートイベントなど、さまざまなイベントが実施される。友の会との共催事業。	10月下旬の土日の2日間 (予定)	5,000人	無料